

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER ガバナー月信

CHANGE 4

2022 vol.10

西三河中分区ガバナー補佐
服部 英男

WFFに参加しよう。



コロナゼロ・カーボンゼロ支援

西三河中分区
特集



だじゃれ げっしん
駈洒落月信 Vol.10



©Tsuneken

地区ホームページはこちら▼



チェンジロータリー新時代への成長に! ~コロナゼロ・カーボンゼロ支援~

2021-22年度は新型コロナ・カーボンゼロを支援します。

「2760地区が人類の危機を救う発信地になる」そんな想いをバッジに込めました。



G OVERNOR'S MESSAGE

ガバナーメッセージ

WFFに参加しよう。

4月23日・24日に延期されていたWFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)がいよいよ開催されます。一昨年は台風のため直前に中止を決定、昨年はコロナ禍による中止。今年は当初10月の予定を延期し、ようやく開催にこぎつけました。

このWFFは全国的に稀有なイベントです。この規模のファンドレイジングでの運営は難しく、他地区のガバナーからも大変注目されています。

会員皆様の企業へ広告協賛をお願いし、チケットも多数ご購入いただき、ようやく開催できるという実感がわいてきました。

WFF実行委員長神野パストガバナーをはじめ、実行委員会の皆様には、このWFFのため本当に一生懸命に協力していただいています。

しかし例年通りという訳にはいきません。このコロナ禍で多く変化がありましたが、一番感じるのは、「例年通り」では何もできない、ということです。今回のWFFも例年通りではなく、コロナ禍の今、3年越しの今だからこそそのWFFを開催します。

ロータリーは変わらなければなりません。

時代にあったロータリーにならなければなりません。

それをWFFでお見せできることを楽しみにしています。

そして変わらないもの、変えてはならないものを確認してください。

ロータリアン同士の交流は変わりません。

多くの会員の皆様にお会いするのを楽しみにしています。

是非参加してください。



ガバナー 沓名 俊裕 (安城ロータリークラブ)



西三河中分区の活動方針・報告



◆ 西三河中分区のご紹介 ◆



岡崎城 桜まつり（岡崎市）



大樹寺山門（岡崎市）



鞍ヶ池公園（豊田市）



豊田スタジアムと豊田大橋（豊田市）

美しい名所が満載。
ぜひお越しください！



PROFILE

西三河中分区 ガバナー補佐

服部 英男

はっとり ひでお

1955年2月24日

服部工業(株) 取締役

第2回マルチプル・ポール・ハリス・
フェロー / ベネファクター /
第3回米山功労者マルチプル

【ロータリー歴】

1988.12 入会

2000-01 職業奉仕委員長

2001-02 新世代委員長

2003-04 幹事

2008-09 副会長

2011-12 クラブ奉仕委員長

2013-14 会長

2005-07 地区インターアクト委員

2007-09 地区インターアクト副委員長

2017-20 地区インターアクト委員

新時代の始まり！

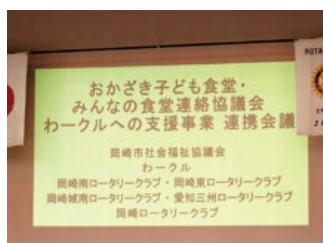
岡崎南ロータリークラブに入会して、36年が過ぎました。西三河中分区クラブとの懇談会を通じて、改めて時代の変化を感じることができました。地区方針「チェンジロータリー新時代への成長に！～コロナゼロ・カーボンゼロ支援～人類の危機を救うロータリーになろう！」まさに、新時代が始まろうとしています。新しい時代に合った、ロータリーのありかたを考え、一歩を踏み出す年度にしなければ、思い描いております。

西三河中分区ガバナー補佐 服部 英男（岡崎南ロータリークラブ）

岡崎ロータリークラブ

会長 加藤 博巳 / 幹事 松原 広幸

岡崎市内5ロータリークラブと、岡崎市内子ども食堂でつくる協議会「わーく」との合同会議を開催。岡崎市社会福祉協議会の講演、加盟11か所の子ども食堂の活動発表を伺い、今後の支援活動について意見交換をしました。また、食材貯蔵の低温保存庫や倉庫等を寄贈しました。この設備を食堂間で広く共用し有効活用する事で、フードパントリー活動等、従来の子どもの食堂の枠を超えた社会貢献活動ができるものと確信します。今後「わーく」と市内5ロータリークラブが連携する機会を持ち情報共有することで、職業人たるロータリアンの持つ専門性を活かした持続的支援が期待できます。そして、この活動は、ロータリーの公共イメージ向上に資するものと考えます。



連携会議



意見交換

豊田ロータリークラブ

会長 鈴木 万衛 / 幹事 光岡 新吾

今年度のクラブテーマは「思い起こそうロータリーの理念を」です。活動重点方針を・ロータリーの理念を思い起こそう・新しい様式による例会運営の継続・安定した会員数の維持・米山奨学会、ロータリー財団への貢献を掲げております。活動が制限されてはありますが、コロナ対策を万全にして親睦例会やクリスマス例会も開催出来ました。昨年11月28日には当クラブ会員の齋藤直美氏が急逝いたしました。氏は国際ロータリー理事、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長を務められ数々の功績を遺されました。2月にご親交のあった方々にお集まり頂き「故齋藤直美氏を偲ぶ会」を開催しました。故人のお人柄が偲ばれるあたたかな会になりました。



ガバナー補佐訪問



故齋藤直美氏を偲ぶ会

岡崎南ロータリークラブ

会長 高橋 賢司 / 幹事 牧野 嗣弘

10月の第一例会で「中根義雄会員 白寿のお祝い例会」を開催しました。当クラブのチャーターメンバーである中根氏は、57年間毎週の例会には必ず出席し、クラブ一大きな声でロータリーソングを斉唱されている方で会員に元気を与えてくれます。11月には、地区補助金事業として防災・減災人材育成を目的とした「岡崎城西高校防災アップデートプロジェクト」に多くのメンバーが参加しました。高校生、地域の人達との連携を強める事業となりました。新型コロナウイルス感染拡大が続く中ではありますが、本年度の会長方針にある「委員会活動の活性化」で会員同士の絆を深めていきたいと思ひます。



白寿祝例会
ゲストにご令嬢の真理子さんを招いて



防災サミットの
パネルディスカッション

豊田西ロータリークラブ

会長 川澄 浩一 / 幹事 岡田 耕一

豊田西 RCでは、クラブ目標として「例会により信頼性を高め、進化するクラブ創り」を進めてまいりました。コロナ禍の中、例会に会社事情で、出席出来ない会員の方も見えになり会員限定のライブ配信も試すなど試行錯誤で進めています。このような状況の中、青少年奉仕委員会が進める少年野球支援も、大会委員会との連絡も密にし、無事に閉会式が出来ました。また、社会奉仕委員会が進める、子ども食堂支援を予定していましたが、コロナ禍の中、貧困家庭の子どもに対し支援希望があり、学習用タブレットの支援に切替え、手渡すことが出来、その様子も報道各社に取り上げて頂きました。まだ事業は残っていますが、状況を注視し実行してまいります。



学習支援用タブレット教材寄贈



豊田市少年野球クラブ支援

岡崎東ロータリークラブ

会長 酒井 賢 / 幹事 三城 偉央

本年度は、“自ら出来ることをしよう！次世代のために”をクラブ方針に掲げています。まず今年のテーマであるカーボンゼロについて、岡崎市環境部より2050年の脱炭素化を目指した様々な施策を紹介していただきました。自治体と事業者との連携、協働の重要性の説明を受けました。また岡崎市教育委員会からは、市内中学校に長期欠席（不登校）生徒への支援として設置した校内フリースクールF組について伺いました。全国の不登校生徒数が20万人を超える中、教室復帰だけでなく社会的な自立、社会で生きる力の育成を目指しています。岡崎市のこの先進的な取組みは、市外、県外からも注目されています。当クラブでも将来を担う子ども達のために出来ることを積極的に実践していきたいと思います。



脱炭素の取組みについて説明



岡崎市教育監による
弱者を救う岡崎の教育

豊田東ロータリークラブ

会長 田中 宏美 / 幹事 杉谷 芳紀

5月で創立42周年を迎える豊田東ロータリークラブです。本年度テーマ「繋げる・繋がる」のもと、2つの事業を開催いたしました。一つ目は豊田東ロータリークラブ杯争奪軟式少年野球大会（2017年よりRCCを提唱）です。時代に合わせた大会に変化しつつも28回目を終えることができました。二つ目は、「食」・「人」・「地域」を繋ぐ 食育事業、8年目となります「キッズ・ファーム・チャレンジ」（野菜の種蒔きから収穫の体験）の開催と「こども食堂」の立ち上げ支援です。これらも、単体の事業に終らせることのない事業展開を行っています。



キッズこども園



少年野球大会表彰式

岡崎城南ロータリークラブ

会長 鈴木 豊 / 幹事 加藤 卓司

当クラブにおいては、昭和63年より継続して地域密着型の奉仕活動として、岡崎大門交通安全RCC共同奉仕活動を実施しており、本年度も岡崎市立大門小学校の4年生の生徒さん並びに岡崎警察署の協力のもと、令和3年11月30日午後2時30分より、生徒さん1人1人が考えた交通安全メッセージ付きのしめ縄320個をドライバーの方々へ配布、大門小学校の生徒さんから募集した交通安全標語から2枚の横断幕を作成し、当日当クラブ会員が手持ちで掲げました。コロナ下での活動ということもあり、参加する大門小学校の生徒さんの人数の縮小等ありましたが、本年度も無事に活動することが出来ました。



ドライバーの方への配布



交通安全標語の横断幕

豊田三好ロータリークラブ

会長 石川 道男 / 幹事 伊藤 隆守

昨年は、コロナ感染拡大によりクリスマス家族例会は中止となりました。本年度も、9月の時点では、感染が収まったとしても飲食を伴う事業は中止すべきとの声もあり、理事会で本年度も中止の決定をいたしました。しかしながら、11月に入る頃になると感染拡大も収まり、他クラブの様子を聞くと開催の方向で準備されているとのことでした。当クラブも急遽理事会に諮り、開催を決定いたしました。事業内容は親睦委員会に一任となりましたが、昨年予定していた「おさる」にアトラクションとビンゴ大会の進行をお願いし、例年通り開催することができました。急な開催にもかかわらず、親睦委員会の皆様にはご協力いただき大変感謝しております。また、当日はメンバー家族を含め、多くの方に出席いただき楽しいひと時を過ごすことができました。



最初の乾杯風景



石川会長と伊藤幹事と
ゲストのおさるさん

豊田中ロータリークラブ

会長 横地 朗 / 幹事 三宅 哲也

今年度の会長所信「人と人の和を大切にし、絆をつくろう!」を合言葉に新年度が始まりましたが、新型コロナウィルス感染症の蔓延に伴い例会が休会する事があり親睦が図れず「絆」作りが中途半端な状況です。本年度の活動として、令和3年10月に豊田市を中心にボランティア活動をしている大学生・高校生で構成されています「とよた学生プロジェクト」の協力を得て、豊田市公立こども園に出向き絵本の読み聞かせをし、絵本の寄贈を行いました。また第1000回記念例会にて足助香嵐溪にモミジの植樹を行いました。コロナ禍ですので会員の安全を考えた例会・奉仕活動を計画して、本年度の残りの事業を会員の皆様と共に今出来る最大限の「絆」づくりを行い楽しいクラブにしていきたいと思ひます。



香嵐溪植樹



足助もみじこども園写真



学習支援として子供達と一緒に夏休みの宿題の取り組み



環境保全活動として「天使の森 植樹」に参加

地区委員会報告

地区社会奉仕委員会報告

地区社会奉仕委員会では2月14日にクラブ社会奉仕委員長会議を Zoom で開催し、地区内クラブの90名近い方に視聴戴きました。また2月27日には、WFFカーボンゼロ記念植樹とセレモニーを行いました。平和公園にて西・東名古屋分区の26クラブが集まり、26本のヤマザクラを植えました。その様子は東海テレビやCBC、メーテレ等で紹介され、公共イメージの向上の一助となりました。

地区社会奉仕委員長 塩谷和久 (名古屋中RC)



地区公共イメージ向上委員会報告

10月8日名鉄グランドホテルにて「クラブ公共イメージ向上委員長会議」を82名の参加で行いました。杓名ガバナーの挨拶では「コロナゼロ・カーボンゼロ支援の統一テーマを発信してほしい」とのお言葉をいただき、委員会より「マスメディア・ソーシャルメディアへの対応」「MyRotaryの活用」「地区のIT活用について」をテーマに話し、その後、マスメディアの方3名よりメディアを利用した奉仕活動の周知について告知方法のポイントなどの講演をしていただきました。

地区公共イメージ向上委員長 堀尾明史 (尾張中央RC)



人類の危機を救うロータリーになろう！

2760地区ゼロバッジについて



— 常時着用をお願いします —

ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所

ガバナー事務所

TEL: 052-201-2760 / FAX: 052-201-1670
E-mail: governor21-22@rotary2760.org
URL: <https://www.rotary2760.org/>

【ロータリー財団】

TEL: 052-211-2760 / FAX: 052-211-0230
E-mail: fbranch@rotary2760.org

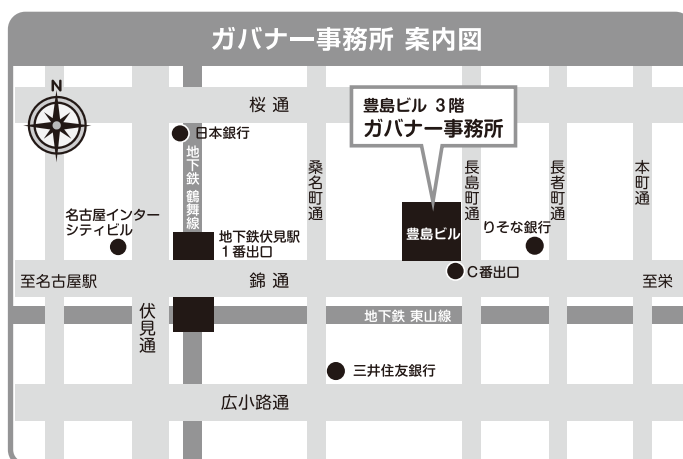
【米山・青少年交換】

TEL: 052-228-0808 / FAX: 052-211-0230
E-mail: (米山)ybranch@rotary2760.org
(青少年交換)ybranch@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL: 052-203-2760 / FAX: 052-201-1670
E-mail: governor22-23@rotary2760.org

〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階



2760地区の最新情報をアプリでチェック



各アプリストアで2760で検索してご利用ください。